

# 教会の指導者

---

このレッスンをする前の質問

1) 私たちにはなぜ指導者が必要なのか

2) 人間にとっての4つの権威とは何でしょうか。またその中で一番上の権威とは何でしょうか。

答え

1) 士師記 17:5-6

**17:5** このミカという人は神の宮をもち、エポデとテラピムを造り、その子のひとりを立てて、自分の祭司とした。**17:6** そのころイスラエルには王がなかったので、人々はおのおの自分たちの目に正しいと思うことを行った。

ローマ人への手紙 13:1-2

**13:1** すべての人は、上に立つ権威に従うべきである。なぜなら、神によらない権威はなく、おおよそ存在している権威は、すべて神によって立てられたものだからである。**13:2** したがって、権威に逆らう者は、神の定めにとむく者である。とむく者は、自分の身にさばきを招くことになる。

2) 権威には4つのレベルがある

1. 神   ローマ人への手紙 9:20-21, エペソ人への手紙 1:19-22, ヘブル人への手紙 1:1-4

2. 聖句   詩篇 119:142, 詩編 119:151, テモテへの第二の手紙 3:16

3. 良心   テモテへの第一の手紙 4:1-3, Rom ローマ人への手紙 2:12-16,  
          コリント人への第一の手紙 10:28-29

4. 権威の代表者

# 教会の指導者

---

教会の指導者の地位は、4つのポジションからなります。

1) 使徒 2) 預言者 3) 伝道者 4) 牧師／教師

## エペソ人への手紙 4:11-13

4:11 そして彼は、ある人を使徒とし、ある人を預言者とし、ある人を伝道者とし、ある人を牧師、教師として、お立てになった。 4:12 それは、聖徒たちをととのえて奉仕のわざをさせ、キリストのからだを建てさせ、 4:13 わたしたちすべての者が、神の子を信じる信仰の一致と彼を知る知識の一致とに到達し、全き人となり、ついに、キリストの満ちみちた徳の高さにまで至るためである。

## この聖書研究の目的

神様が確立した指導者を見分けること

教会の中の指導者たちが聖句で言われているように確立されているかを見分けること

指導者たちを認め、神が彼らを通して行っていることを見落とさないこと

神の油注ぎで起こるリバイバルに私たちが参加できるようになること

### 1) 使徒

Apostolos (ap-os'-tol-os); **Apo** means **from**. **Stolos** means **to send**. So an **Apostle** is one **sent forth**

使徒は、遣わされた者という意味。教会の指導者の中で一番高い地位。

使徒達は新しい教会を立ち上げキリストの基礎を築きあげるために遣わされた者です。使徒は、自分達が立ち上げた教会の権威を持ち、教会は使徒と預言者の土台の上に立てられています。

パウロは自分が築き上げてない教会の成長に関わることを拒みました。

**コリント人への第一の手紙 9:2** わたしは、ほかの人に対しては使徒でないとしても、あなたがたには使徒である。あなたがたが主にあることは、わたしの使徒職の印なのである。

**ローマ人への手紙 15:20-22 15:20** その際、わたしの切に望んだところは、他人の土台の上に建てることをしないで、キリストの御名がまだ唱えられていない所に福音を宣べ伝えることであった。 **15:21** すなわち、「彼のことを宣べ伝えられていなかった人々が見、聞いていなかった人々が悟るであろう」と書いてあるとおりである。

**エペソ人への手紙 2:20** またあなたがたは、使徒たちや預言者たちという土台の上に建てられたものであって、キリスト・イエスご自身が隅のかしら石である。

## 1. 子羊の十二使徒（イエス様の任命された使徒達）

イエス様は使徒達のかしらである

**ヘブル人への手紙 3:1-2 3:1** そこで、天の召しにあずかっている聖なる兄弟たちよ。あなたがたは、わたしたちが告白する信仰の使者(Apostles)また大祭司なるイエスを、思いみるべきである

十二使徒はイエス様によって任命されました。彼らはイエスのミニストリーの証人であり、ヨハネの洗礼からイエスの復活まで全てを体験しました。彼らはイエスを証し、子羊の十二使徒と呼ばれています。ユダが裏切り死んだ後、マッテヤが代わりとして使徒に選ばれました。彼は、最初からイエスと一緒にいたので、適格でした。

**マルコの福音書 3:14** そこで十二人をお立てになった。彼らを自分のそばに置くためであり、さらに宣教につかわし、

**ヨハネの福音書 15:27** あなたがたも、初めからわたしと一緒にいたのであるから、あかしをするのである。

**黙示録 21:14** また都の城壁には十二の土台があり、それには小羊の十二使徒の十二の名が書いてあった。

**使徒の働き 1:26** それから、ふたりのためにくじを引いたところ、マッテヤに当たったので、この人が十一人の使徒たちに加えられることになった。

## 2. イエス様が天に昇られた後に任命された使徒達

使徒のポジションは、十二使徒の後、なくなったのでしょうか？  
(十二使徒だけが使徒と呼ばれるのでしょうか)

**エペソ人への手紙 4:8-11** "そこで、こう言われている、「彼は高いところに上った時、とりこを捕えて引き行き、人々に賜物を分け与えた」。4:9 さて「上った」と言う以上、また地下の低い底にも降りてこられたわけではないか。4:10 降りてこられた者自身は、同時に、あらゆるものに満ちるために、もろもろの天の上にまで上られたかたなのである。4:11 そして彼は、ある人を使徒とし、ある人を預言者とし、ある人を伝道者とし、ある人を牧師、教師として、お立てになった。

十二使徒は、イエス様が昇天する前にすでに賜物を受けていました。この聖句では、イエス様が昇天された後に、賜物が人々に与えられ、使徒を立てたと書いてあります。

**コリント人への第一の手紙 9:1** (パウロの言葉) わたしは自由な者ではないか。使徒ではないか。わたしたちの主イエスを見たではないか。あなたがたは、主にあるわたしの働きの実ではないか。

**使徒の働き 14:14** ふたりの使徒バルナバとパウロとは、これを聞いて自分の上着を引き裂き、群衆の中に飛び込んで行き、

**ローマ人への手紙 16:7** わたしの同族であって、わたしと一緒に投獄されたことのあるアンデロニコとユニアスとに、よろしく。彼らは使徒たちの間で評判がよく、かつ、わたしよりも先にキリストを信じた人々である。

**黙示録 2:2** わたしは、あなたのわざと労苦と忍耐とを知っている。また、あなたが、悪い者たちをゆるしておくことができず、使徒と自称してはいるが、その実、使徒でない者たちをためしてみ、にせ者であると見抜いたことも、知っている。

この聖句でも、十二使徒以外に使徒がいたことがかかれてあります。十二使徒だけが使徒であったならば、ためして偽者であると見抜く必要はありません。

神の計画では、神に任命された使徒が教会を立ち上げることになっています。組織によって任命された人によってではありません。

## 2) 預言者

預言者は真実なる神の代弁者です。教会の指導者の中で2番目に高い地位。

預言者は、事が起こる前に話します。彼らは、預言の中で主の言葉を宣言します。預言者は預言の賜物を持っている者よりも高いレベルで預言します。預言者の預言は、より驚異的な幅広い預言です。預言者は扇情者として世界の出来事を伝えるのではありません。神様は、スパーボールの結果を預言させたりはしません。預言者は、教会（神の民）を築きあげるために神の器として油注がれたものです。

イエス様は預言者でした。

**マタイの福音書 13:57** こうして人々はイエスにつまずいた。しかし、イエスは言われた、「預言者は、自分の郷里や自分の家以外では、どこでも敬われないことはない」。

**申命記 18:15** あなたの神、主はあなたのうちから、あなたの同胞のうちから、わたしのようなひとりの預言者をあなたのために起されるであろう。（この預言者とはキリストのこと）

**使徒の働き 11:27-28** そのころ、預言者たちがエルサレムからアンテオケにくだってきた。その中のひとりであるアガボという者が立って、世界中に大ききんが起るだろうと、御霊によって預言したところ、果してそれがクラウデオ帝の時に起った。

**使徒の働き 13:1-2** さて、アンテオケにある教会には、バルナバ、ニゲルと呼ばれるシメオン、クレネ人ルキオ、領主ヘロデの乳兄弟マナエン、およびサウロなどの預言者や教師がいた

ここには、何人かの預言者がいます。バルナバはここでは、預言者と呼ばれていますが、使徒の働き 14 : 14 では使徒と呼ばれています。教会の中の一つの地位から高い地位へと動くことも可能です。

**使徒の働き 15:32** ユダとシラスとは共に預言者であったので、多くの言葉をもって兄弟たちを励まし、また力づけた

パウロとシラスと一緒に旅をしたことが、使徒の働き 15章・16章・17章に6回も書かれてあります。使徒と預言者が一緒に教会の基礎を築き上げているのがわかります。

**教会が預言者を認識することは、とても重要です。**

### 3) 伝道者

伝道者とは、善の使者・福音の伝道師を意味します。

宣教師は、基本的に福音の説教者であるので、「伝道者」でもあります。

伝道者の使命は、失われた人達に説教し、使徒と預言者によって立てられた教会につれてくることです。牧師がいる教会も築き上げていきます。御言葉が語られていることを立証するために神が奇蹟をおこすことが度々あります。

ピリポにはどんな召しがあったのでしょうか。

**使徒の働き 6:5-6** この提案は会衆一同の賛成するところとなった。そして信仰と聖霊とに満ちた人ステパノ、それからピリポ、プロコロ、ニカノル、テモン、パルメナ、およびアンテオケの改宗者ニコラオを選び出して、**6:6** 使徒たちの前に立たせた。すると、使徒たちは祈って手を彼らの上においた。

**使徒の働き 21:8** 翌日そこをたって、カイザリヤに着き、かの七人のひとりである伝道者ピリポの家に行き、そこに泊まった。

これはピリポの宣教の始まりです。高い使命には使徒達が祈り手を置く必要がありました。ピリポは教会のためにテーブルで待つように言われました。聖書は、言葉表せない喜びと栄光について語っています。私達の喜びは、信仰の結果なる魂の救いの時です。宣教を始めたときではありません。

**使徒の働き 8:5-8** ピリポはサマリヤの町に下って行き、人々にキリストを宣べはじめた。**8:6** 群衆はピリポの話の聞き、その行っていたしるしを見て、こぞって彼の語ることに耳を傾けた。**8:7** 汚れた霊につかれた多くの人々からは、その霊が大声でわめきながら出て行くし、また、多くの中風をわずらっている者や、足のきかない者がいやされたからである。**8:8** それで、この町では人々が、大変なよろこびかたであった。

あなたがミニストリーを始めた状況が結果を左右するわけではありません。多くの宣教師は周到的な準備なくして、ミニストリーを始めました。聖書の福音だけを持って始めたのです。私たちは福音を述べ伝え、人々の必要のために祈るように呼ばれているのです。求めなければ受けることはできません。結果は神によるが、神は確かにそれを与えてくれるでしょう。私たちのやることは、外へ出ることです。

## 福音を説く

誰が福音を説くのでしょうか

### 1. 神

**ガラテヤ人への手紙 3:8** 聖書は、神が異邦人を信仰によって義とされることを、あらかじめ知って、アブラハムに、「あなたによって、すべての国民は祝福されるであろう」との良い知らせを、予告したのである。

### 2. イエス様

**ルカの福音書 20:1** ある日、イエスが宮で人々に教え、福音を宣べておられると、祭司長や律法学者たちが、長老たちと共に近寄ってきて、

### 3. 布教の旅に出ている使徒達

**使徒の働き 14:7** ふたりはそれと気づいて、ルカオニヤの町々、ルステラ、デルベおよびその附近の地へのがれ、**14:7** そこで引きつづき福音を伝えた。

### 4. 一般の信者達

**使徒の働き 8:4** さて、散らされて行った人たちは、御言を宣べ伝えながら、めぐり歩いた。

## 4) 牧師と教師

### 牧師

牧師に値するギリシャ語は、聖句の中で“牧師”と訳されたのは1回、“羊飼い”と訳されたのが16回

羊の群れの番をする（餌を与えるだけでなく）羊飼いという言葉がクリスチャンの牧師として比喩的に使われています。

**使徒の働き 20:28** どうか、あなたがた自身に気をつけ、また、すべての群れに気をくばっていただきたい。聖霊は、神が御子の血であがない取られた神の教会を牧させるために、あなたがたをその群れの監督者にお立てになったのである。

**ペテロの第一の手紙 5:1,25:1** そこで、あなたがたのうちの長老たちに勧める。わたしも、長老のひとりで、キリストの苦難についての証人であり、また、やがて現れようとする栄光にあずかる者である。 **5:2** あなたがたにゆだねられている神の羊の群れを牧しなさい。しいられてするのではなく、神に従って自ら進んでなし、恥ずべき利得のためではなく、本心から、それをしなさい。

イエス様が大牧者です。

**ヨハネの福音書 10:4** 自分の羊をみな出してしまうと、彼は羊の先頭に立って行く。羊はその声を知っているので、彼について行くのである。

**ヘブル人への手紙 13:20-21** 永遠の契約の血による羊の大牧者、わたしたちの主イエスを、死人の中から引き上げられた平和の神が、

**ペテロ第一の手紙 2:25** あなたがたは、羊のようにさ迷っていたが、今は、たましいの牧者であり監督であるかたのもとに、たち帰ったのである。

**詩篇 23:1** 主はわたしの牧者であって、わたしには乏しいことがない。

牧師は、大牧者イエス様についている羊飼いです。

1. 牧師は、緑の牧草地に羊を導く。神の群れのために養い、世話をする。羊のために水や草を見つける。緑の牧草地は、神の御霊が人々の上に動く場所である。

2. 牧師は、道に迷ったものを探し出し取り戻します。優しく、またしっかりとした心で対処します。

**マタイの福音書 18:12-14** あなたがたはどう思うか。ある人に百匹の羊があり、その中の一匹が迷い出たとすれば、九十九匹を山に残しておいて、その迷い出ている羊を捜しに出かけないであろうか。 **18:13** もしそれを見つけたなら、よく聞きなさい、迷わないでいる九十九匹のためよりも、むしろその一匹のために喜ぶであろう。 **18:14** そのように、これらの小さい者のひとりが滅びることは、天にいますあなたがたの父のみこころではない。

3. 牧師は狼から群れを守ります。

**使徒の働き 20:29-31** わたしが去った後、狂暴なおおかみが、あなたがたの中には入り込んで、容赦なく群れを荒すようになることを、わたしは知っている。 **20:30** また、あなたがた自身の中からも、いろいろ曲ったことを言って、弟子たちを自分の方に、ひっぱり込もうとする者らが起るであろう。 **20:31** だから、目をさましていなさい。そして、わたしが三年の間、夜も昼も涙をもって、あなたがたひとりびとりを絶えずさとしてきたことを、忘れないでほしい。

4. 牧師は、病人や苦しんでいる人を訪問し、羊を導く。

5. 牧師は羊のために個人的に責任があり、神に言いひらきをすべき者でなければならない

**ヘブル人への手紙 13:17** あなたがたの指導者たちの言うことを聞きいれて、従いなさい。彼らは、神に言いひらきをすべき者として、あなたがたのたましいのために、目をさましている。彼らが嘆かないで、喜んでこのことをするようにしなさい。そうでないと、あなたがたの益にならない。

## 教師

**コロサイ人への手紙 3:16** キリストの言葉を、あなたがたのうちに豊かに宿らせなさい。そして、知恵をつくして互に教えまた訓戒し、詩とさんびと霊の歌とによって、感謝して心から神をほめたたえなさい。

教師は神の言葉から真実と啓示を与えます。教師は、あなたに自分で神の言葉を取得できるようにやる気を与えてくれます。

**テモテへの第一の手紙 4:13**- わたしがそちらに行く時まで、聖書を朗読することと、勧めをすることと、教えることとに心を用いなさい。 **4:14** 長老の按手を受けた時、預言によってあなたに与えられて内に持っている恵みの賜物を、軽視してはならない。

テモテは按手と預言によって、教師として認められました。また預言によって賜物が与えられました。この賜物は恐らく霊の9つの賜物の一つだと思われる。

**ペテロの第一の手紙 3:15** ただ、心の中でキリストを主とあがめなさい。また、あなたがたのうちにある望みについて説明を求める人には、いつでも弁明のできる用意をしていなさい。

教えは、あなたに基礎を築き上げます。真実を求める人へいつも答えられるように。

**ヘブル人への手紙 5:11-14** このことについては、言いたいことがたくさんあるが、あなたがたの耳が鈍くなっているので、それを説き明かすことはむずかしい。 **5:12** あなたがたは、久しい以前からすでに教師となっているはずなのに、もう一度神の言の初歩を、人から手ほどきしてもらわねばならない始末である。あなたがたは堅い食物ではなく、乳を必要としている。 **5:13** すべて乳を飲んでいる者は、幼な子なのだから、義の言葉を味わうことができない。 **5:14** しかし、堅い食物は、善悪を見わける感覚を実際に働かせて訓練された成人のとるべきものである。

これらの人々は教師であられたのに、その機会を逃していました。彼らは、宣教して他の人々を真実に導くことができたはずで、またそれらの人に按手して油注ぎ、宣教に導くこともできたはずです。

彼らはまだ乳飲み子で、義を熟知していませんでした。ここでの問題は精神的な能力ではありません。進んでしようという意欲の問題です。しかし彼らはそこまで達していませんでした。

彼らにその気があったならば、パウロはリーダーシップの会議をしていたでしょう。代わりに、パウロは基本的なことを繰り返さなければなりませんでした。彼らは時間を無駄にし、神が彼らとやりたかったことを逃しました。どちらのほうに、あなたはなりたいですか？

---

## まとめ

- 1) 牧師は一つの教会に一人ですが、一人の使徒はたくさんの教会の上に立つことができます。
- 2) 使徒にはサインが伴います。教会という組織の社長という肩書きだけではありません。コリント人への第二の手紙 12: 12 わたしは、使徒たるの実を、しるしと奇跡と力あるわざとにより、忍耐をつくして、あなたがたの間であらわしてきた
- 3) 使徒と預言者は一緒に働きます。共に基礎を敷きますが、預言者が神の言葉として、その基礎と教会の建物に語ります。また将来のことを宣言します。

共に按手をし油注いで、他の者を4つの指導者の一つに導いていきます。力と預言によって、教会の4つの指導者たちはその地位におかれ、霊の賜物が注がれます。

- 4) 使徒は、教会が確立されるとき最初の牧師であり、教師であります。伝道者がサイン・奇蹟・癒しによって人々を教会に導いている間、使徒と預言者は教会の人々をしっかりとした信仰に導きます。そして教会がしっかりと根ざしたときに、使徒と預言者が神の羊を世話する牧師を任命します。

## 結論:

イエス様が私たちと一緒にいる（携挙）前に、4世界中で偉大なリバイバルが起こります。それに備えて神様は人々を準備されています。神はイエス様の再臨を待ち望んでいる人々を探しています。イエス様の花嫁としてしみやしわが全くないように準備している人々を探しています。イエス様を霊で求め、イエス様のことを学んで待っている人々を探しています。イエス様の御名によって偉業を成し遂げようとしている人々を探しています。

そしてこの偉大なリバイバルが来るには、聖霊が注がれなければなりません。9つの賜物を人々が欲し、与えられなければなりません。神に任命された使徒・預言者・伝道者・牧師・教師がチームとして立ち上がり、5つの指のように一緒に働くことになります。このパターンは使徒の働きに書かれてありますが、これらのことが起こり偉大なリバイバルが起こるのです。